

鳥取県政ついで 小中学生向けに鳥取県の取組を紹介しています。

大山隠岐国立公園指定80周年

鳥取県、島根県、岡山県にまたがる大山隠岐国立公園は、昭和11年2月1日に大山国立公園として指定されてから、平成28年2月1日に80周年を迎えたよ。

国立公園ってなに？

日本の自然の風景を代表する場所であり国が指定するよ。全国で32カ所が指定され管理されているんだ。開発などを制限したり、自然と親しむ利用がしやすいように施設が整備されたりしているよ。鳥取県には大山隠岐国立公園のほか山陰海岸国立公園があるね。

大山隠岐国立公園の山々～8月11日は祝日「山の日」に!!～



今年から8月11日は「山の日」として国民の祝日になるんだ。「山の日」の意義は「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」こと。大山隠岐国立公園にある鳥取県の主な山を紹介するから、この機会に出かけてみてね。

大山

中国地方で一番高い山だよ。西側からの眺めが富士山に似ていることから「伯耆富士」とも呼ばれるね。



船上山

屏風のような山並みが広がっているよ。鎌倉時代に大きな戦があった山でもあるんだ。



毛無山

岡山県との県境にあるんだ。4月の終わりから5月の始めにかけて、きれいなカタクリの花が咲く山だよ。



宝仏山

ブナ、杉、クヌギなどのきれいな林が魅力だよ。山頂には大きなブナの木があるんだ。



三徳山

平成26年3月19日(みとくのひ)に大山隠岐国立公園に仲間入りしたんだ。国宝投入堂があることで有名だね。



「一木一石運動」

～大山の頂上を守るために～

大山は登山者も多いことから、昭和40年代から50年代には山頂に育っていた植物が踏み荒らされてしまい、ほとんど無くなってしまったんだ。植物が無くなり、土地が裸になってしまった結果、雨水による溝がたくさんできてしまったり、土砂が急速に流れてしまったりしたんだよ。



植栽活動



ふもとの石拾い場

頂上まで持って帰る

そのような中、大山の頂上に緑を取り戻そうと、地元自然保護団体、行政などが集まった「大山の頂上を保護する会」が結成され、「一木一石運動」が始まったんだ。「一木一石運動」とはふもとに用意された石や苗木を登山者に山頂まで持って上がってもらい、その石で溝を埋めたり、緑を復活させようという取り組みだよ。もちろんみんなが参加できる取り組みなんだ。

活動の成果(頂上の避難小屋周辺)

活動前(昭和60年)



よみがえりつつある(平成20年)



キャリアアップボランティア

他にも県では、ボランティアにより頂上付近の木道を直す木を持って上がっていただく「キャリアアップボランティア」などの取り組みを行っているよ。去年は200人以上の方に参加してもらったんだ。※頂上付近での植栽などは、あらかじめ許可が必要だよ。

大山山頂ヒメボタルの学習(大山町立大山小学校)



大山の山頂付近には、ヒメボタルが生息しているんだ。大山小学校3年生のみんながヒメボタルについて調査するなど、学習をしているよ。ヒメボタルをきっかけに自然を大切にすることを育んでくれるといいな。



山頂での調査も頑張りました!



大神山神社参道でヒメボタル調査中...



調査員の表情は真剣そのもの。